

ふじのくに防災士会会員各位

ふじのくに防災士会会長

令和5年度 ふじのくに防災士会総会結果について(報告)

令和6年3月16日に開催いたしました令和5年度ふじのくに防災士会総会の開催結果について以下のとおり報告させていただきます。

1 開催日時等

- (1)開催日時 令和5年3月16日(土)午後3時40分より午後4時10分まで
 (2)会 場 静岡県地震防災センター 3階大会議室
 (3)参加者 会場参加者 29名+ZOOM参加者
 (3)出席者 ふじのくに防災士会会員他
 (4)議長 ふじのくに防災士会 会長

2 報告事項等

(1)ふじのくに防災士会会員現況について (累計総会員数1,201人)

令和6年3月1日現在の累計会員数については、令和5年3月1日の1,139人に対し、62人増の1,201人となりました。また、令和5年度ふじのくに防災士養成講座修了者からは54名が入会されました。各市町の会員数については以下のとおり。

なお、浜松市については、令和6年1月1日より区の再編がありましたので、それぞれ新しい区として統合しておりますが、現在は入会時に市町、区までしか情報をいただいておりますので旧北区については原則として浜名区として集計させていただいておりますことをご了承ください。

令和6年3月1日現在

東部 373人				中部 505人		西部 299人	
熱海市	8	裾野市	18	川根本町	3	磐田市	32
伊豆市	11	長泉町	10	静岡市葵区	111	御前崎市	17
伊豆の国市	17	西伊豆町	3	静岡市清水区	89	掛川市	28
伊東市	20	沼津市	60	静岡市駿河区	104	菊川市	21
河津町	2	東伊豆町	6	島田市	40	湖西市	13
函南町	16	富士市	74	藤枝市	66	浜松市中央区	111
御殿場市	14	富士宮市	27	牧之原市	19	浜松市浜名区	48
小山町	1	松崎町	14	焼津市	55	浜松市天龍区	7
清水町	11	三島市	43	吉田町	18	袋井市	17
下田市	16	南伊豆町	2			森町	5
						県外者	24人

(2) 防災士会役員の紹介

昨年の総会において役員の改選を行い、現在の本会の役員については表のとおりとなっております。

会長、副会長、事務局長の各1名を互選とし、幹事については10名以内を会長が指名することとなっております、任期は2年で、次回の改選は来年度、令和6年度の総会となります。

	選任	役職	受講	初回選任	氏名	フリガナ
1	互選	会長	H8	H21	森口 修	モリグチ オサム
2	〃	副会長	H21	〃	赤堀 三代治	アカホリ ミヨジ
3	〃	事務局長	H10	〃	海野 雅夫	ウノ マサオ
4	会長指名	幹事	H11	〃	久保 育雄	クボ イクオ
5	〃	〃	H18	〃	近藤 久芳	コトウ ヒサヨシ
6	〃	〃	H20	〃	高橋 義久	タカハシ ヨシヒサ
7	〃	〃	H22	H28	石井 洋之	イシイ ヒロユキ
8	〃	〃	H23	〃	相原 宏子	アイハラ ヒロコ
9	〃	〃	H27	H30	中村 譲治	ナカムラ ジョウジ
10	〃	〃	H25	R3	真鍋 明宏	マナベ アキヒロ
11	〃	〃	H29	R5	北沢 俊一	キタザワ トシイチ

当日出席していた役員から、それぞれ自己紹介と日頃の活動の内容などをご紹介いただきました。

(3) 防災士会研修事業報告

令和4年度の防災士会総会(書面会議)において決議された研修事業計画について、実施事業とその結果については以下のとおりとなります。

令和5年度の防災士会総会において決議された研修事業計画について、静岡県の実施するイメージTENの例月開催に対して、防災士会より講師を派遣し、令和5年6月10日と8月12日、12月9日の3回実施しました。

回数としては、昨年度までは年4回開催でしたが、本年度は3回となりました。

結果としては、参加人数的には各回とも10名程度と少ない状況ではありますので、イメージTENをいかに普及させていくかについて、今後の課題としていきたいと思っております。

(4) 委員会の設置状況について

委員会の設置状況については、令和4年度において新たに設置された委員会はありませんでした。会則に基づき設置、公開されている委員会は以下のとおりとなります。

委員会名称	設置単位	活動内容
松崎町委員会	松崎町及び近隣市町の防災士の集まり	防災講演会などの開催 他防災関連組織との連携活動
伊豆市委員会	市内に在住・在勤・在学する者	自主防災組織の防災対応力向上のための訓練・講習など
伊東市防災士会	同一市町の防災士の集まり	HUGの講習指導・ジュニア防災士養成の協力、行政との連携
三島市防災士会	三島市及び近隣市町村の防災士の集まり	行政との連携事業や講師派遣

BouSai SHImizu	清水区ふじのくに防災士を中心に防災減災を考え活動する会	地域自治会や学校等への防災減災活動
菊川市委員会	菊川市に在住・在勤する防災士の自主的な集まり	市民への防災訓練(HUG など)指導、防災・減災意識の醸成
掛川市防災士の会	掛川市および周辺市町の防災士の集まり	防災リーダー養成講座の講習指導、中学校の家庭内DIGの講習指導

3 議案審議

第1号 令和6年度 防災士会研修事業について(案)

防災士会研修事業についてですが、平成22年度から毎年集合型で実技形式の研修を実施してきましたが、令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により集合型研修はすべて中止としました。令和5年度は先に報告のとおり県の実施するイメージTENについて集合型研修を開催し、講師を派遣いたしました。

なお、イメージTENに限らず、集合型研修の参加者はコロナ禍以降、少ない状況が続いており、コロナ前までの回復は見通せない状況となっております。

令和6年度は、令和5年度の事業計画を基に以下のとおり提案します。

- ① 新型コロナウイルス感染症などの感染拡大状況を踏まえつつ、集合型でのイメージTEN講習を開催。(状況により令和5年度と同様に県の実施する例月開催に講師を派遣)
- ② イメージTENやHUGの講師養成など、防災士としての活動に役立つ研修を、参加者が見込めるかを検討したうえで実施する。
- ③ 実施時期、内容等の詳細は役員会で検討し、会員に通知する。

【審議結果】

特に反対意見なく、了承された。

第2号 令和6年度 防災士会総会について(案)

防災士会総会については短時間で修了することから個別に開催するのは参加者の負担となるため、年度末に県の主催する、「防災士フォローアップ研修」と同日開催しておりましたが、令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となり、令和4年度に再開されました。

令和6年度は、以下のとおり提案します。

年度末に県等が主催する何らかの集合型研修(フォローアップ研修等)が開催される場合は、総会は集合型研修と同日開催で調整し、研修等が開催されない場合には、総会のみ年度末に書面会議等により開催する。

【審議結果】

特に反対意見なく、了承された。

4 お知らせ

(1)委員会制度について

委員会制度とは、会則第6章に規定されているもので、防災士の活動をより充実させるため、目的や地域を同じくする防災士どうしがネットワークを作っていくというものです。

たとえば、自分達の地域にDIGやHUGの普及を行うために、同じ市や町に住む防災士が集まって委員会を設置したり、BCPなどに興味がある防災士が集まって委員会を設置するといったことができるようになります。

詳しくは、ふじのくに防災士会のホームページをご覧ください。

(2)防災士会会員用ベスト(ビブス)について

防災士会では、会員の皆様からご要望のありました、防災士会員用のグッズについて、アンケート調査結果や購入方法、価格などを協議した結果、平成25年からメッシュベスト(ビブス)を導入しています。詳しくは、ふじのくに防災士会のホームページをご覧ください。

5 会員活動事例紹介

会員の中には、精力的に防災活動を行っておられる方が多数いらっしゃいます。

特に、委員会活動をされている防災士の活動は高い評価を受けており、今回は委員会の中から「BouSai SHImizu」の活動としてジュニア防災士の育成に関する活動をご紹介します。

初期の資料づくりの苦労や、HUGの参加者の興味を引くための工夫などを写真などを使用して分かりやすくご紹介いただきました。(詳細は省略させていただきます)

6 閉会

上記をもって閉会した。